

# 世田谷区民意識調査2020

## (概要版)

(令和2年5月実施)

区民意識調査概要版は、令和2年5月に実施した「世田谷区民意識調査2020」について、広く区民の方に知っていただくために作成しました。

今回の意識調査では、「地域コミュニティ」、「災害時の備え」、「日常の買い物」などの項目についてお聞きしました。これらの調査結果については、区政を推進するための基礎資料として活用してまいります。

また、詳しく知りたい方は、区政情報センター、区政情報コーナー、区立図書館、区のホームページで「世田谷区民意識調査2020」をご覧ください。

### 調査の概要

対象者 世田谷区在住の満18歳以上の男女  
対象数 4,000人  
抽出方法 層化二段無作為抽出法  
調査方法 郵送配布・郵送回収  
調査期間 令和2年5月19日～6月4日  
有効回収数 2,371  
有効回収率 59.3%

※過去に同様の調査を行っている項目については、直近のデータを記載しています。

### 回答者の属性

- 1 定住性
- 2 区政
- 3 職員応対
- 4 ふるさと納税
- 5 福祉と医療
- 6 悩みや不安の相談先
- 7 障害者を支える取組み
- 8 子育て・子どもを取り巻く環境
- 9 地域コミュニティ
- 10 災害時の備え
- 11 男女共同参画の推進
- 12 犯罪被害者支援
- 13 平和資料館
- 14 多文化共生
- 15 文化活動
- 16 スポーツ
- 17 たばこマナー
- 18 農業
- 19 まちなか観光
- 20 日常の買い物
- 21 プレミアム付区内共通商品券
- 22 商店街
- 23 資源・ごみの収集カレンダー
- 24 再生可能エネルギー電力
- 25 広報紙

令和2年9月



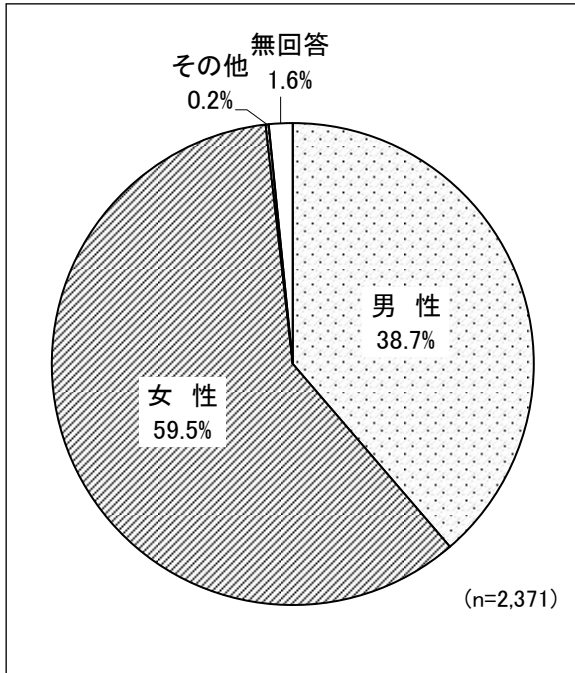
世田谷区

### グラフの見方

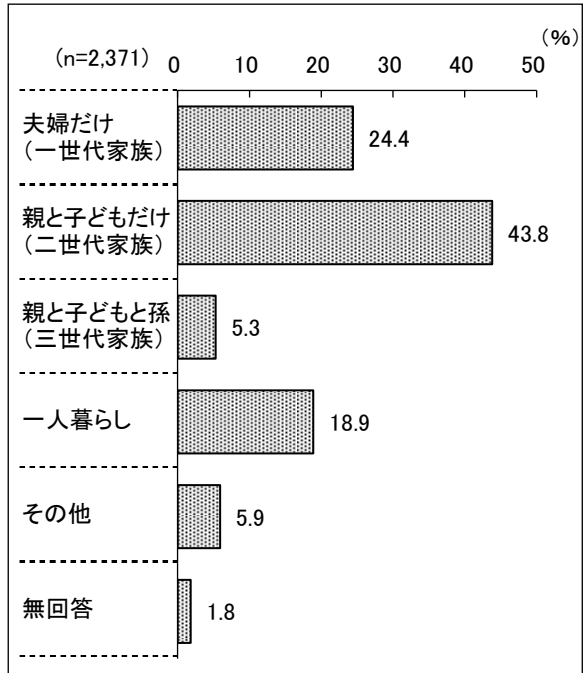
- 1 (複数回答) と記述されたもの以外は、選択肢を1つだけ選ぶ設問です。
- 2 小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならないものがあります。
- 3 複数回答の設問については、合計が100.0%を超えることがあります。
- 4 グラフ中のnは、設問の回答者数を表します。

### 回答者の属性

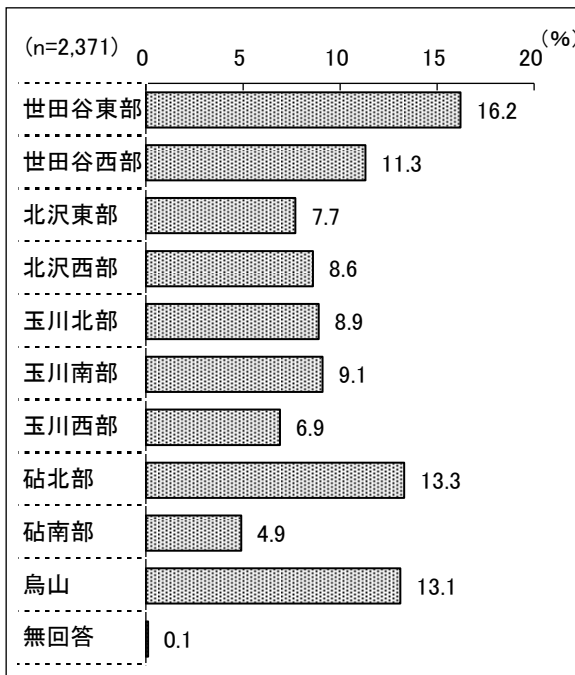
(1) 性別



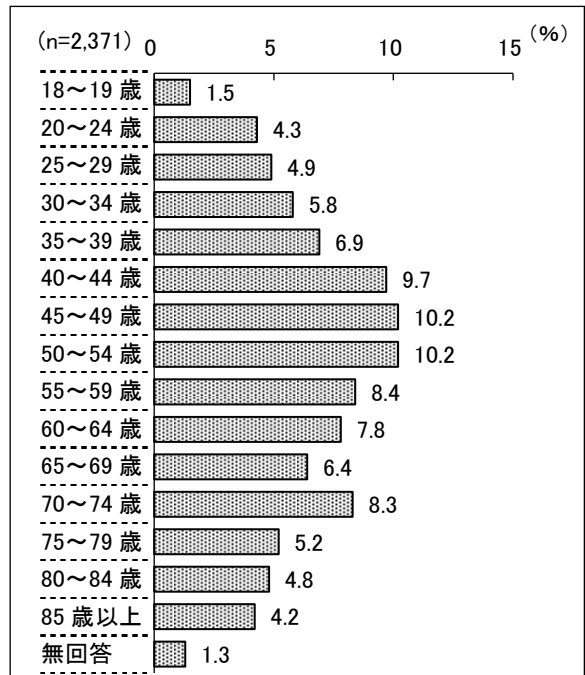
(2) 家族構成



(3) 居住地区



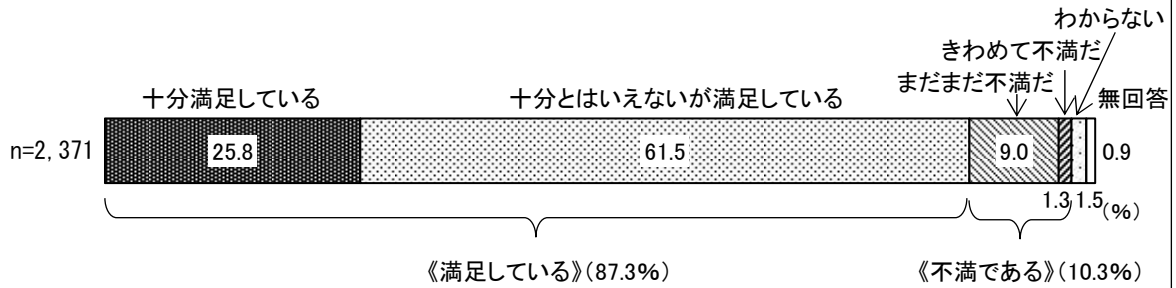
(4) 年齢



# 1. 定住性

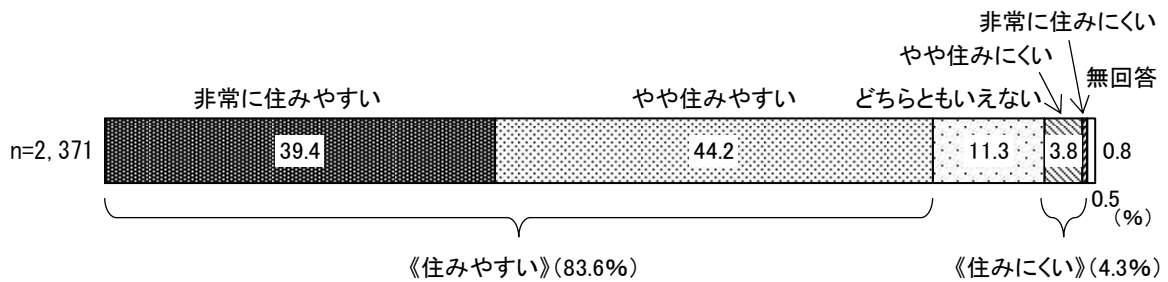
## (1) 暮らしの満足度

現在の暮らしに「満足」と感じている方は87.3%となっています。  
(元年度は85.2%)



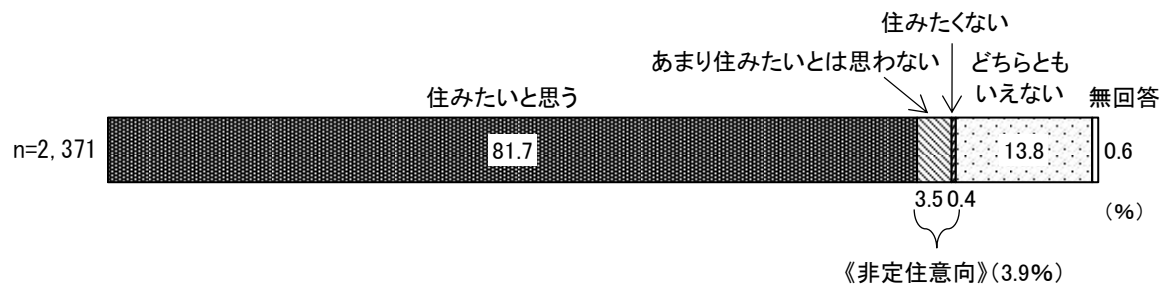
## (2) 住みやすさ

「住みやすい」と感じている方は83.6%となっています。  
(元年度は81.9%)



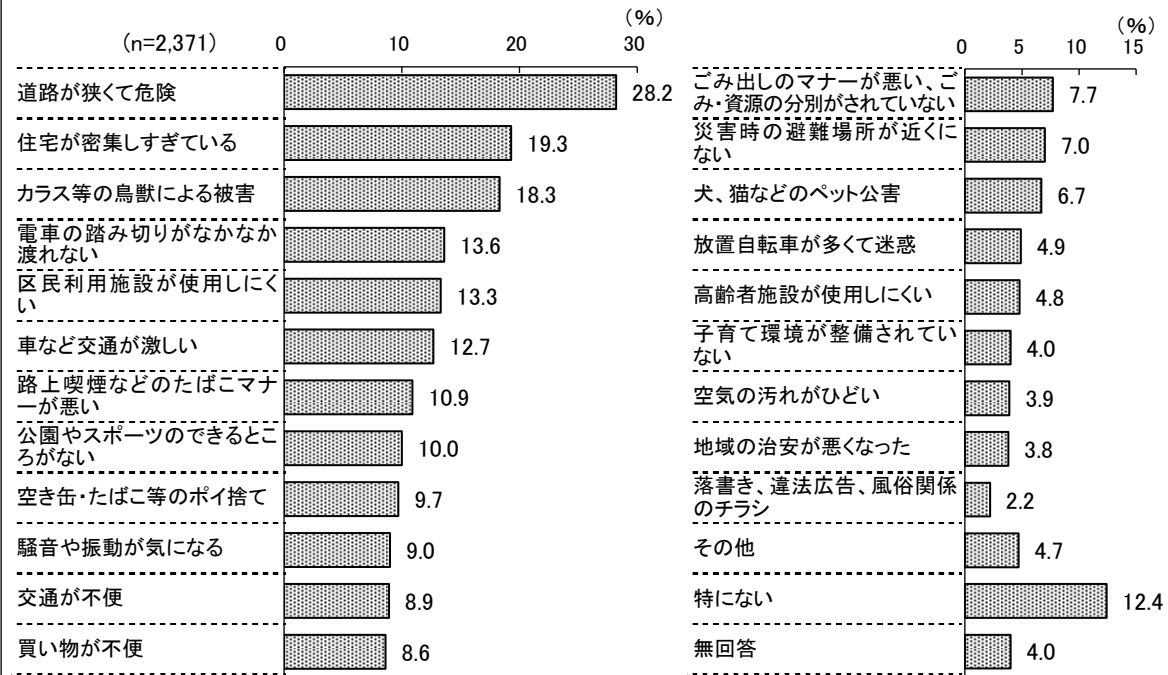
## (3) 定住意向

今後も世田谷区に「住みたいと思う」方は81.7%となっています。  
(元年度は80.5%)



(4) 地域における日常生活での困りごと（複数回答）

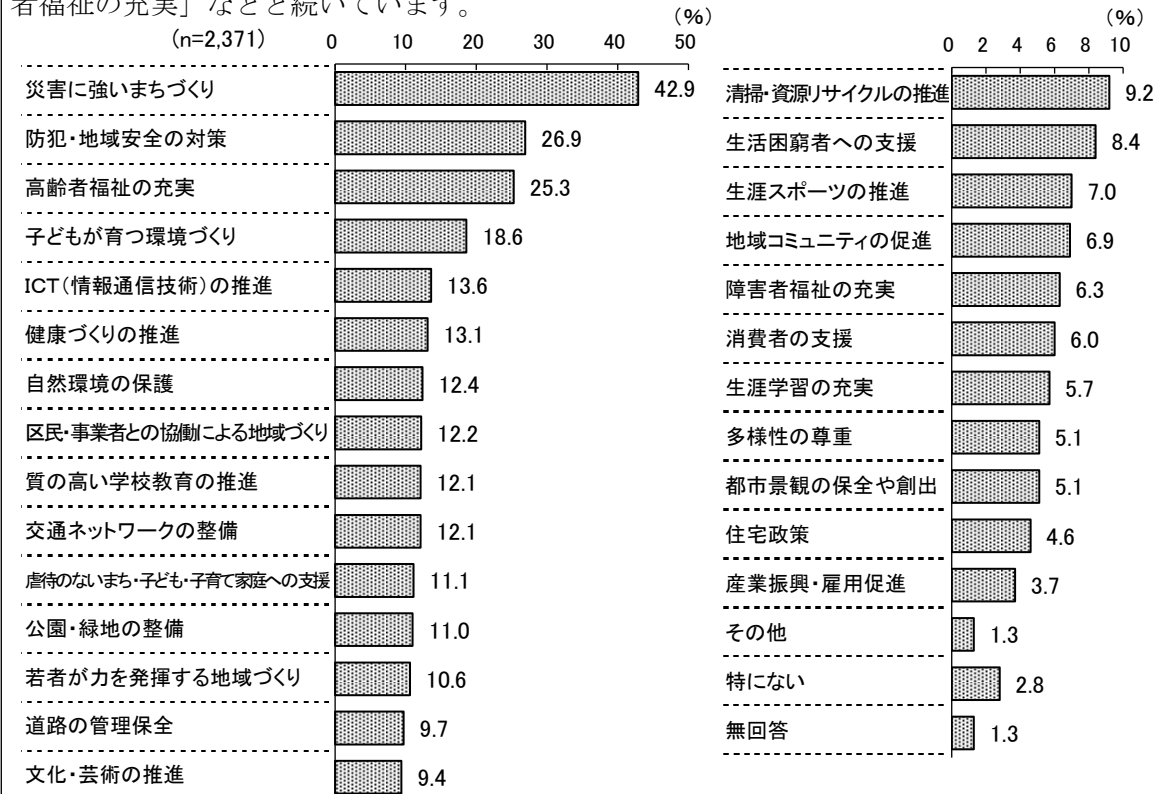
「道路が狭くて危険」が28.2%で最も高く、以下、「住宅が密集しすぎている」、「カラス等の鳥獣による被害」などと続いています。



2. 区政

(1) 区が積極的に取り組むべき事業（複数回答）

「災害に強いまちづくり」が42.9%で最も高く、以下、「防犯・地域安全の対策」、「高齢者福祉の充実」などと続いています。

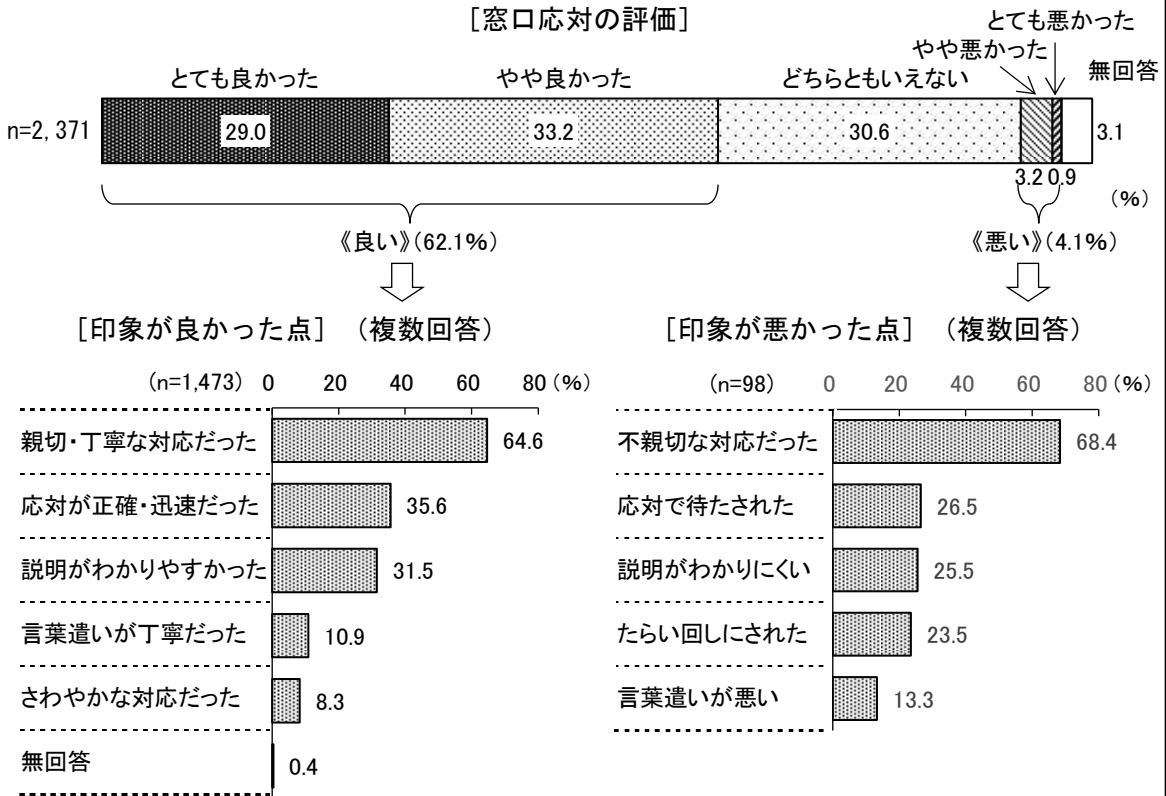


### 3. 職員応対

#### (1) 窓口対応の評価と印象が良かった点・悪かった点

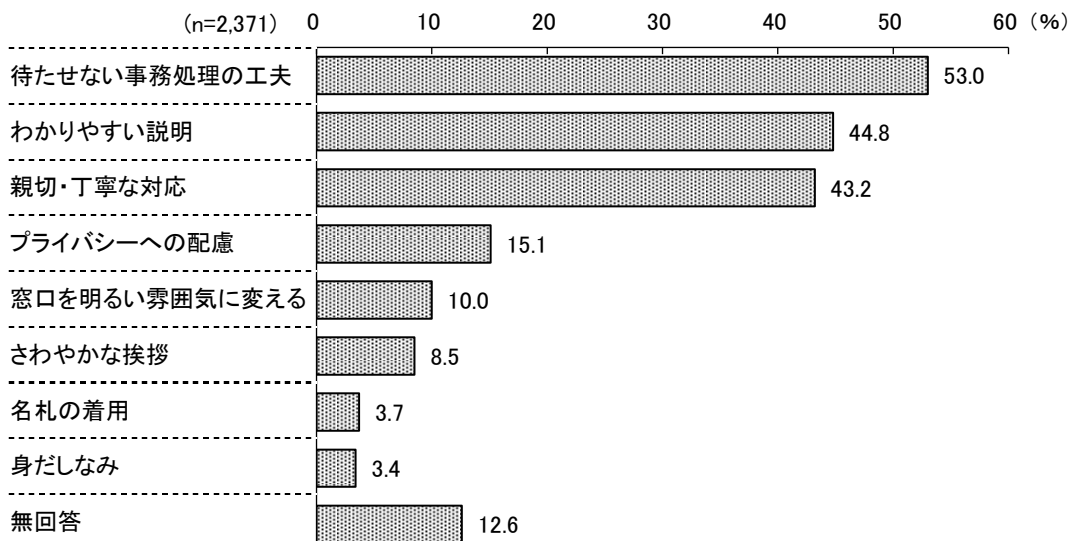
区職員の窓口対応は62.1%の方が良いと感じています。(元年度は60.8%)

親切・丁寧な対応だったかどうか、評価のポイントになっています。



#### (2) 職員対応での注意点 (複数回答)

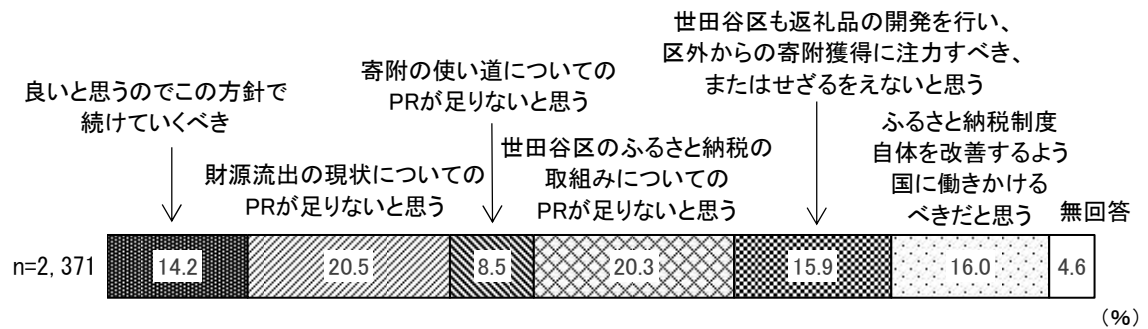
「待たせない事務処理の工夫」が53.0%で最も高く、以下、「わかりやすい説明」、「親切・丁寧な対応」などと続いています。



## 4. ふるさと納税

### (1) 「ふるさと納税」に対する区の方針について

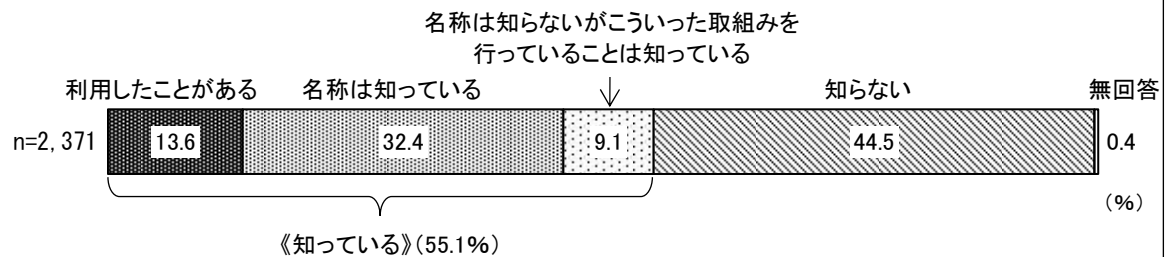
「ふるさと納税」に対する区の方針について聞いたところ、「財源流出の現状についてのPRが足りないと思う」が20.5%、「世田谷区のふるさと納税の取組みについてのPRが足りないと思う」が20.3%となっています。



## 5. 福祉と医療

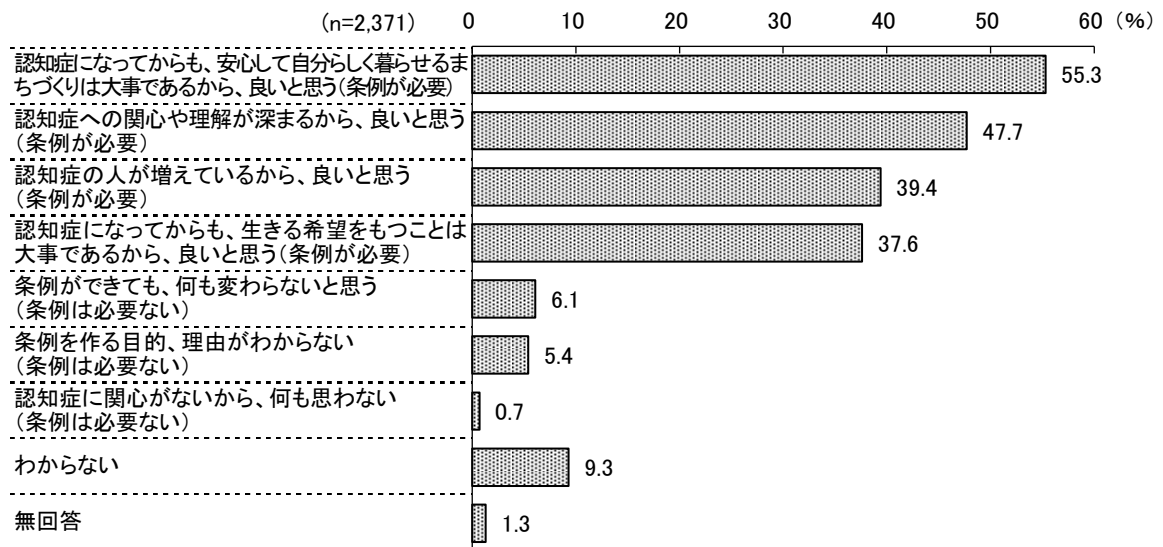
### (1) 「福祉の相談窓口」の認知度

「福祉の相談窓口」の認知度を聞いたところ、「名称は知っている」(32.4%)、「利用したことがある」(13.6%)、「名称は知らないがこういった取組みを行っていることは知っている」(9.1%)を合わせた《知っている》は55.1%で、「知らない」は44.5%となっています。



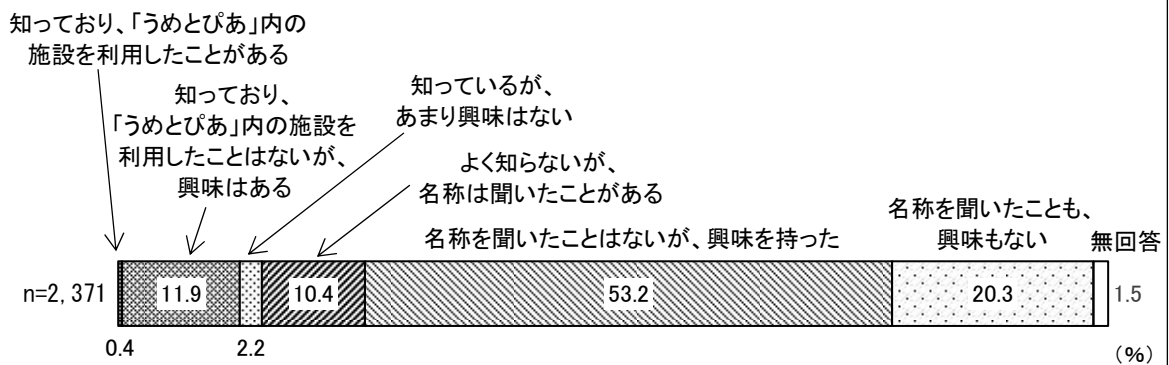
(2) 「(仮称)世田谷区認知症とともに生きる希望条例」について(複数回答)

「(仮称)世田谷区認知症とともに生きる希望条例」について聞いたところ、「認知症になってからも、安心して自分らしく暮らせるまちづくりは大事であるから、良いと思う(条例が必要である)」が55.3%で最も高く、次いで、「認知症への関心や理解が深まるから、良いと思う(条例が必要)」が47.7%となっています。



(3) 「うめとぴあ」の認知度・興味度

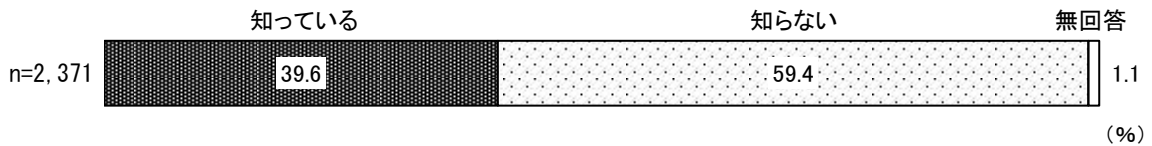
「うめとぴあ」の認知度・興味度を聞いたところ、「名称を聞いたことはないが、興味を持った」が53.2%で最も高く、次いで、「名称を聞いたことも、興味もない」が20.3%となっています。名称を聞いたことがあるを含む認知率は24.9%となっています。



## 6. 悩みや不安の相談先

### (1) 相談できる医療機関や行政窓口の認知度

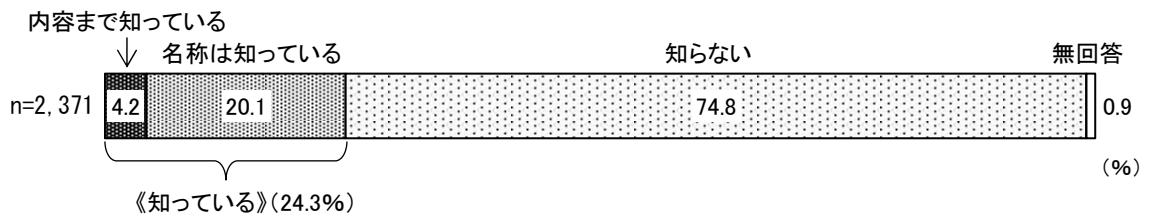
相談できる医療機関や行政機関の専門窓口があることを知っているか聞いたところ、「知らない」が59.4%、「知っている」は39.6%となっています。



## 7. 障害者を支える取組み

### (1) 障害者差別解消法の認知度

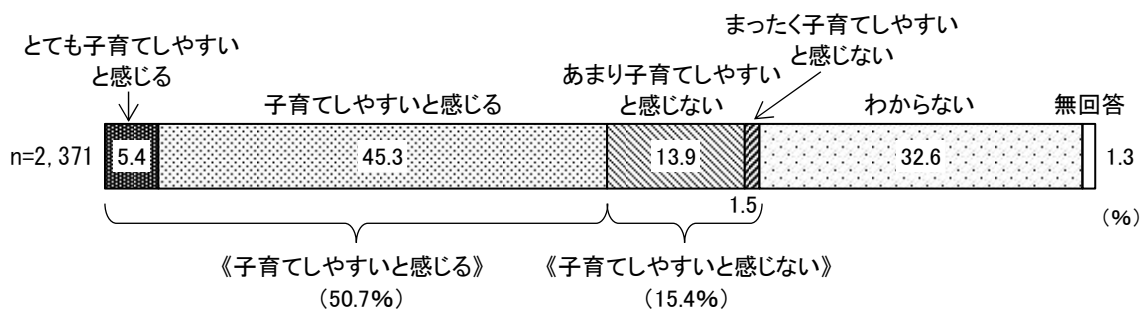
障害者差別解消法の認知度を聞いたところ、「知らない」が74.8%で、「内容まで知っている」は4.2%、「名称は知っている」は20.1%となっています。



## 8. 子育て・子どもを取り巻く環境

### (1) 区の子育て環境

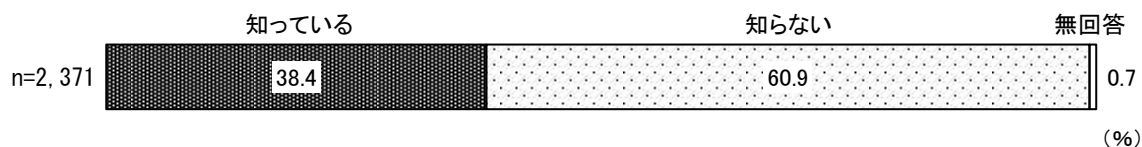
区の子育て環境について聞いたところ、「子育てしやすいと感じる」が50.7%、「子育てしやすいと感じない」は15.4%となっています。





## (2) 区の子童相談所運営認知度

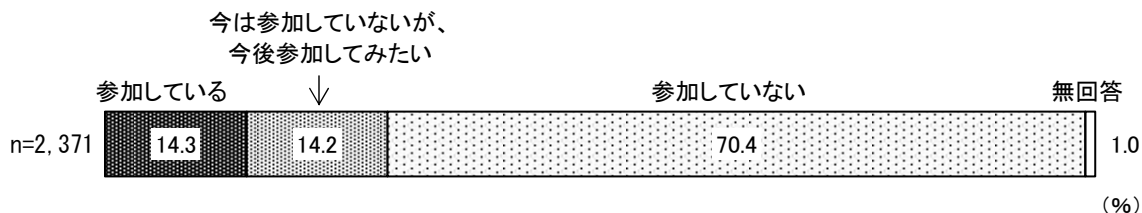
区の子童相談所運営認知度を聞いたところ、「知らない」が60.9%、「知っている」が38.4%となっています。



## 9. 地域コミュニティ

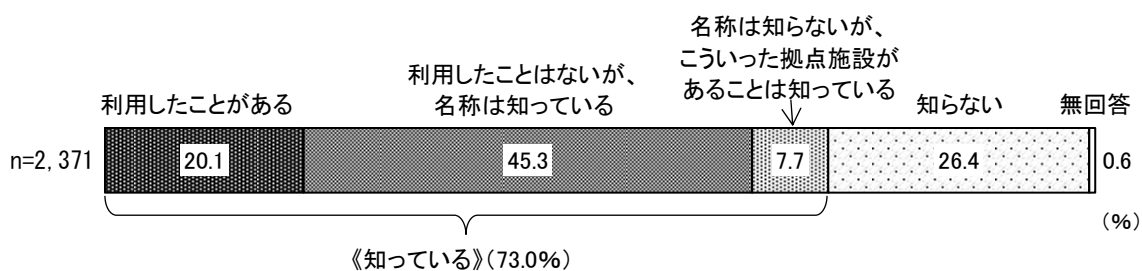
### (1) 地域活動への参加経験・参加意向

地域活動への参加経験および参加意向を聞いたところ、「参加していない」が70.4%で、「参加している」は14.3%、「今は参加していないが、今後参加してみたい」は14.2%となっています。



### (2) 「まちづくりセンター」の認知度

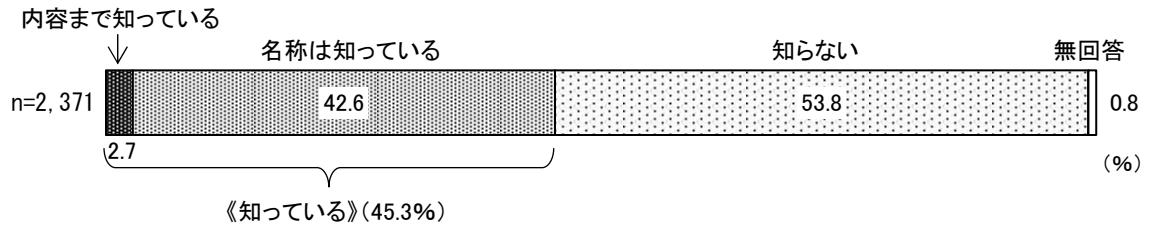
「まちづくりセンター」の認知度を聞いたところ、「利用したことがある」(20.1%)、「利用したことはないが、名称は知っている」(45.3%)、「名称は知らないが、こういった拠点施設があることは知っている」(7.7%)を合わせた《知っている》は73.0%で、「知らない」は26.4%となっています。



## 10. 災害時の備え

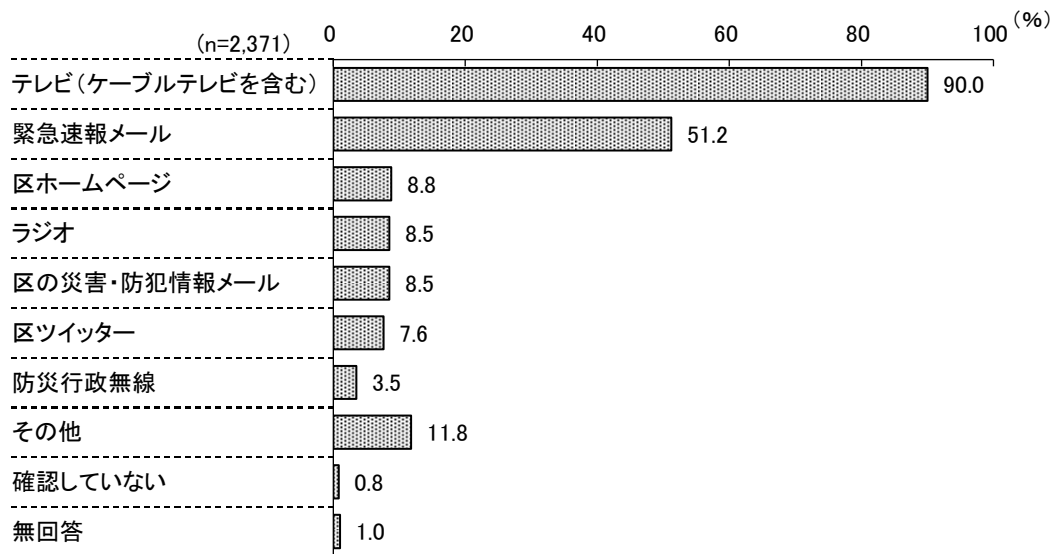
### (1) 地区防災計画の認知度

地区防災計画の認知度を聞いたところ、「内容まで知っている」(2.7%)と「名称は知っている」(42.6%)を合わせた《知っている》が45.3%、「知らない」が53.8%となっています。



### (2) 台風第19号に関する情報の入手経路(複数回答)

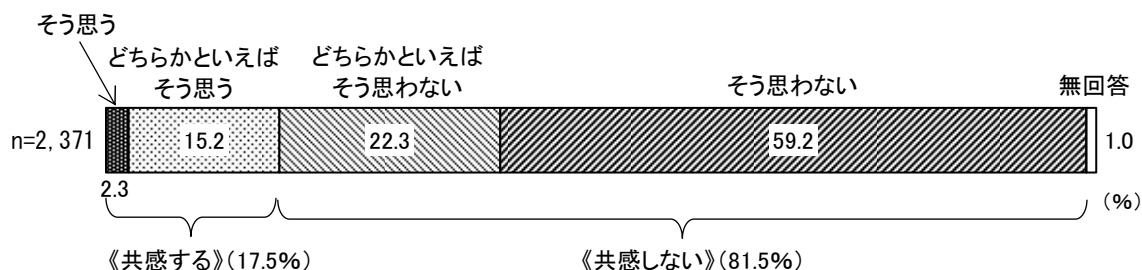
台風第19号に関する情報の入手経路について聞いたところ、「テレビ(ケーブルテレビを含む)」が90.0%と大多数を占め、次いで、「緊急速報メール」が51.2%となっています。



## 1.1. 男女共同参画の推進

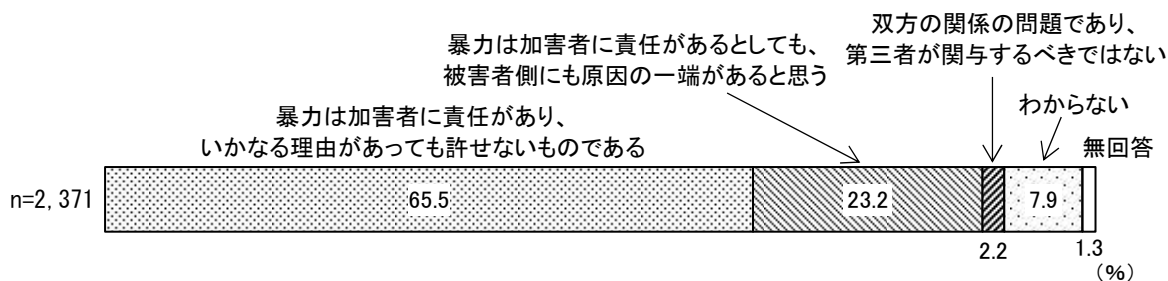
### (1) 「男は仕事、女は家庭」という考え方について

「男は仕事、女は家庭」という考え方について共感するか聞いたところ、「そう思わない」が59.2%で最も高く、「どちらかといえばそう思わない」(22.3%)を合わせた《共感しない》が81.5%、《共感する》は17.5%となっています。



### (2) 「ドメスティック・バイオレンス」に対する考え方

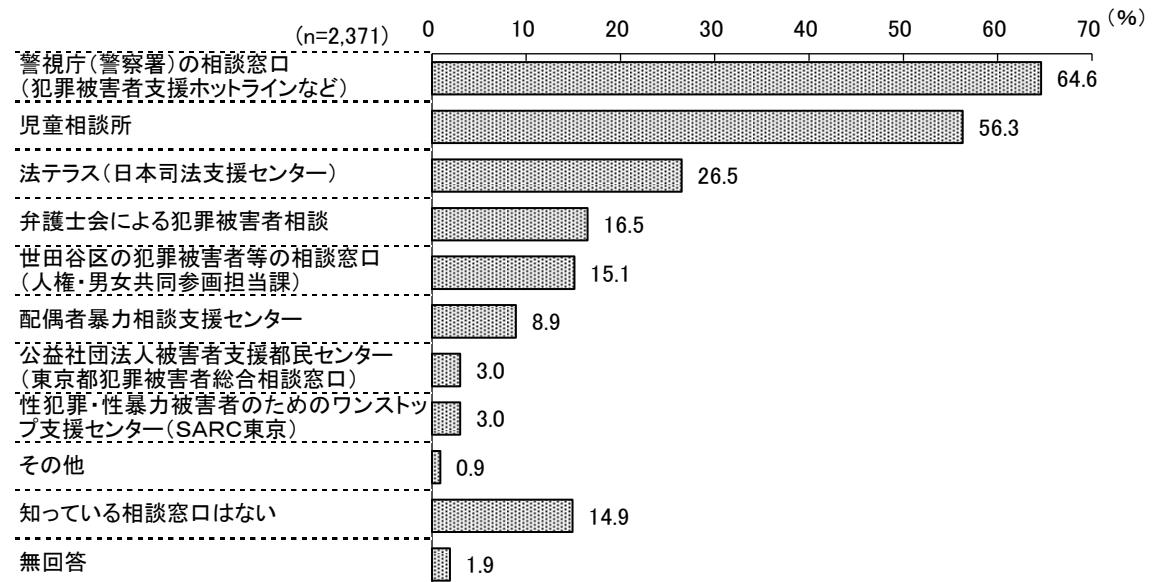
「ドメスティック・バイオレンス」に対する考え方について聞いたところ、「暴力は加害者に責任があり、いかなる理由があっても許せないものである」が65.5%で最も高く、次いで、「暴力は加害者に責任があるとしても、被害者側にも原因の一端があると思う」が23.2%となっています。



## 12. 犯罪被害者支援

### (1) 犯罪被害者支援の相談窓口の認知状況（複数回答）

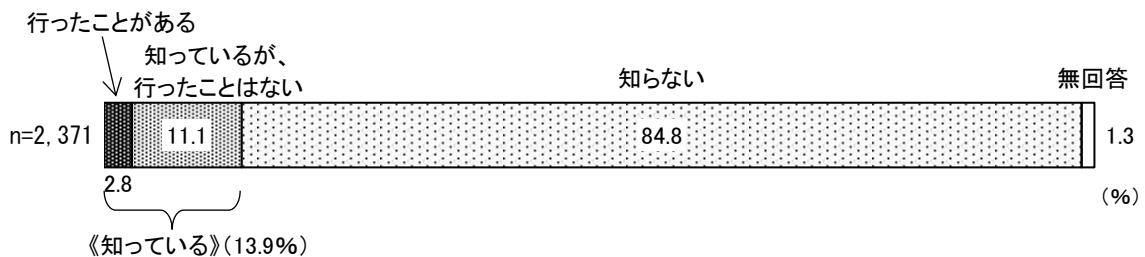
犯罪被害者支援の相談窓口の認知状況について聞いたところ、「警視庁（警察署）の相談窓口」が64.6%で最も高く、次いで、「児童相談所」が56.3%となっています。



## 13. 平和資料館

### (1) 区立平和資料館の認知度

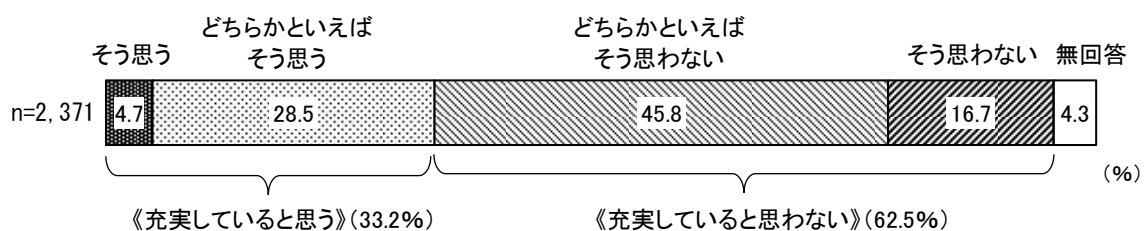
区立平和資料館の認知度を聞いたところ、「知らない」が84.8%、「知っている」は13.9%となっています。



## 14. 多文化共生

### (1) 区が多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度

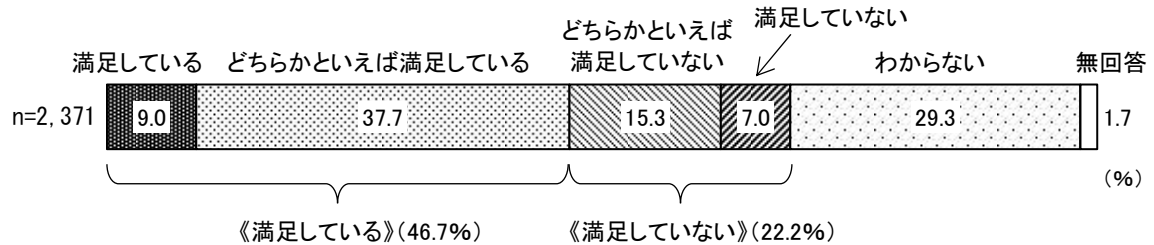
区が多文化共生社会の実現に向けた施策の充実度を聞いたところ、「充実していると思う」が33.2%、「充実していると思わない」が62.5%となっています。



## 15. 文化活動

### (1) 区内の文化資源環境への満足度

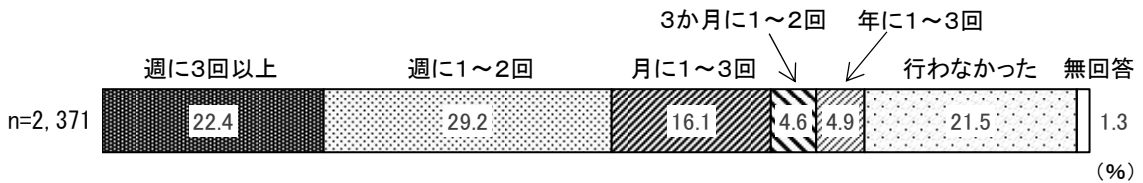
区内の文化資源環境への満足度を聞いたところ、《満足している》が46.7%、《満足していない》は22.2%となっています。



## 16. スポーツ

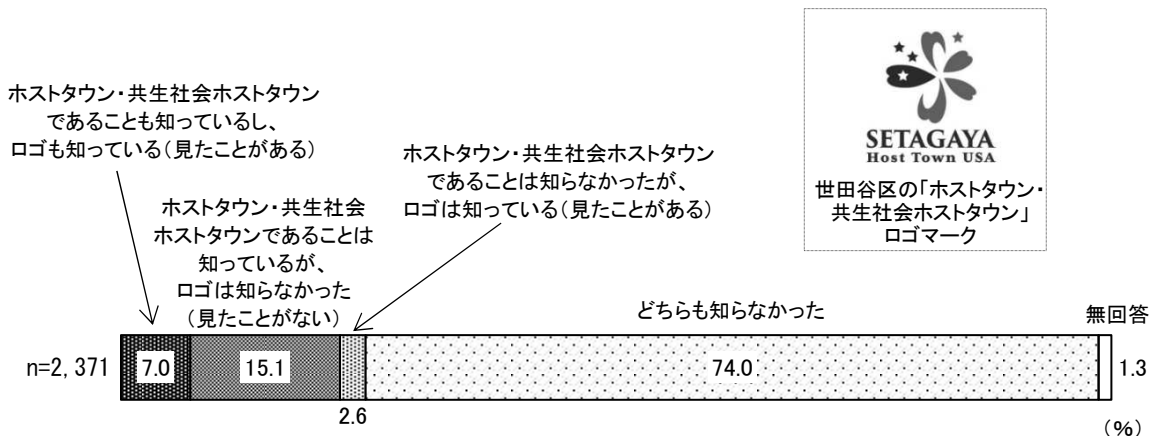
### (1) この1年間に行ったスポーツや運動の回数

この1年間にスポーツや運動を行った回数を聞いたところ、「週に1～2回」が29.2%で最も高く、以下、「週に3回以上」、「月に1～3回」などと続いています。「行わなかった」は21.5%となっています。



### (2) ホストタウン・共生社会ホストタウンの認知度

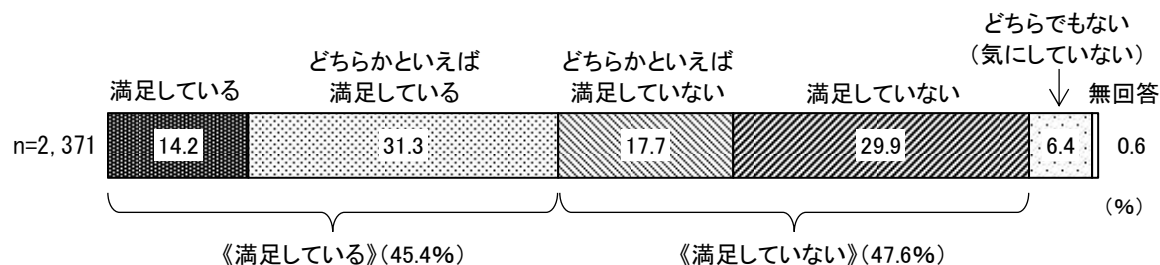
ホストタウン・共生社会ホストタウンの認知度を聞いたところ、「どちらも知らなかった」が74.0%を占めています。次いで、「ホストタウン・共生社会ホストタウンであることは知っているが、ロゴは知らなかった（見たことがない）」が15.1%となっています。



## 17. たばこマナー

### (1) 居住地域におけるたばこマナーの満足度

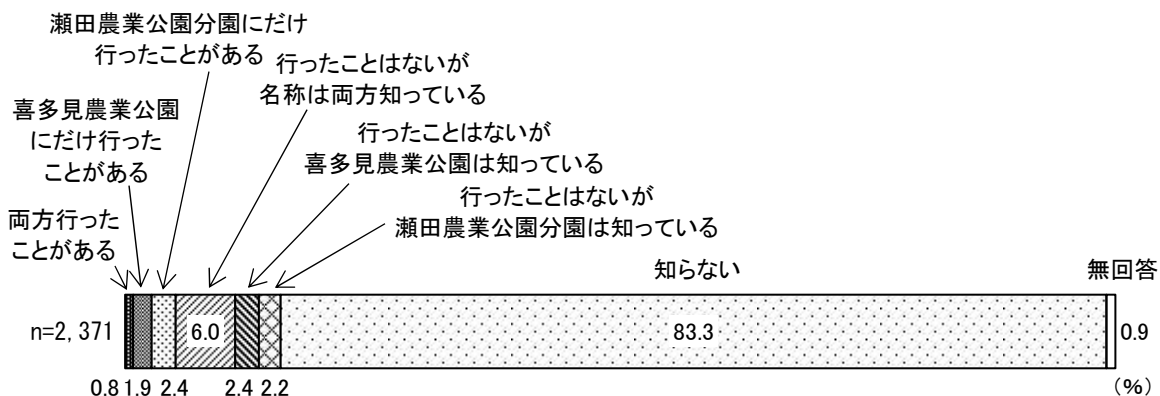
居住地域におけるたばこマナーの満足度を聞いたところ、《満足していない》が47.6%、《満足している》は45.4%となっています。



## 18. 農業

### (1) 農業公園の認知度

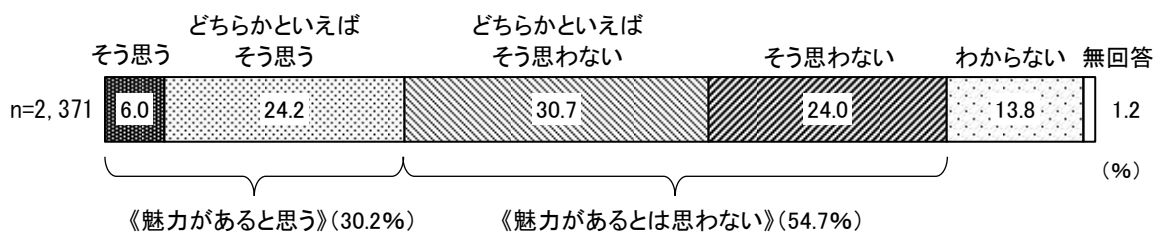
農業公園の認知度を聞いたところ、「知らない」が83.3%を占め、「行ったことはないが名称は両方知っている」が6.0%となっています。



## 19. まちなか観光

### (1) 区の観光地としての魅力の有無

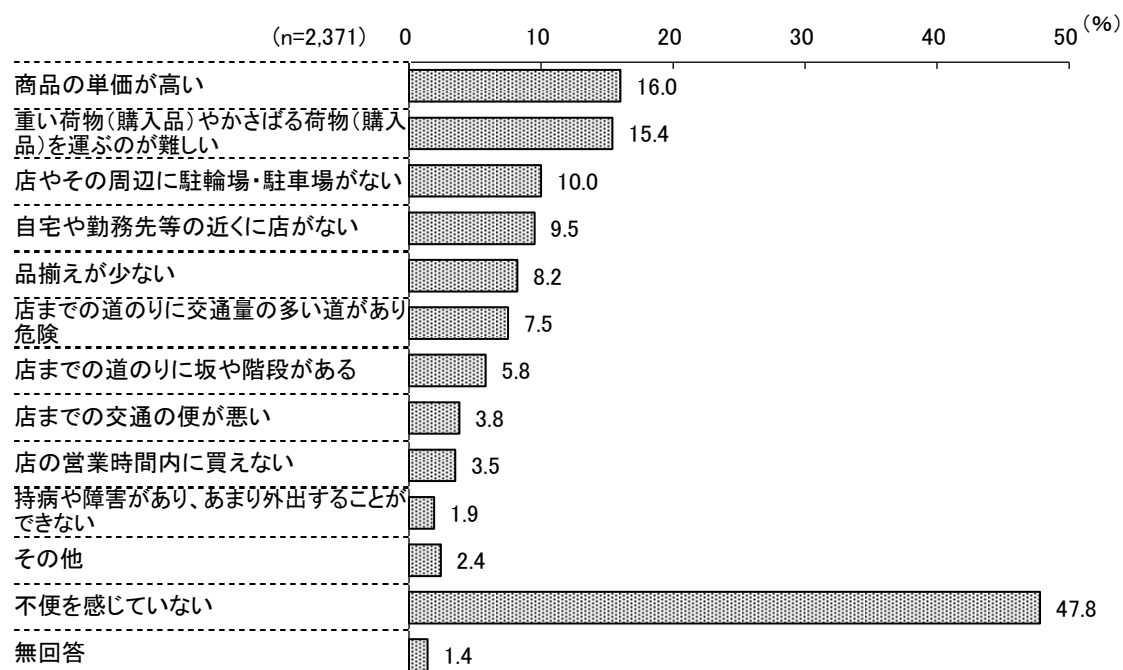
区の観光地としての魅力の有無を聞いたところ、《魅力があるとは思わない》が54.7%、《魅力があると思う》が30.2%となっています。



## 20. 日常の買い物

### (1) 日常の買い物で不便なこと（複数回答）

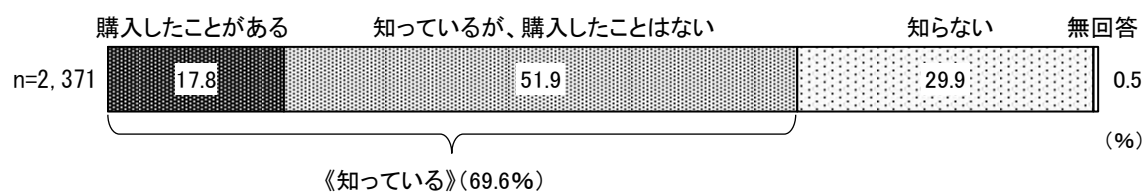
日常の買い物で不便なことについて聞いたところ、「不便を感じていない」が47.8%で最も高い。不便を感じている中では、「商品の単価が高い」、「重い荷物やかさばる荷物を運ぶのが難しい」などと続いています。



## 21. プレミアム付区内共通商品券

### (1) プレミアム付区内共通商品券の認知度・購入経験

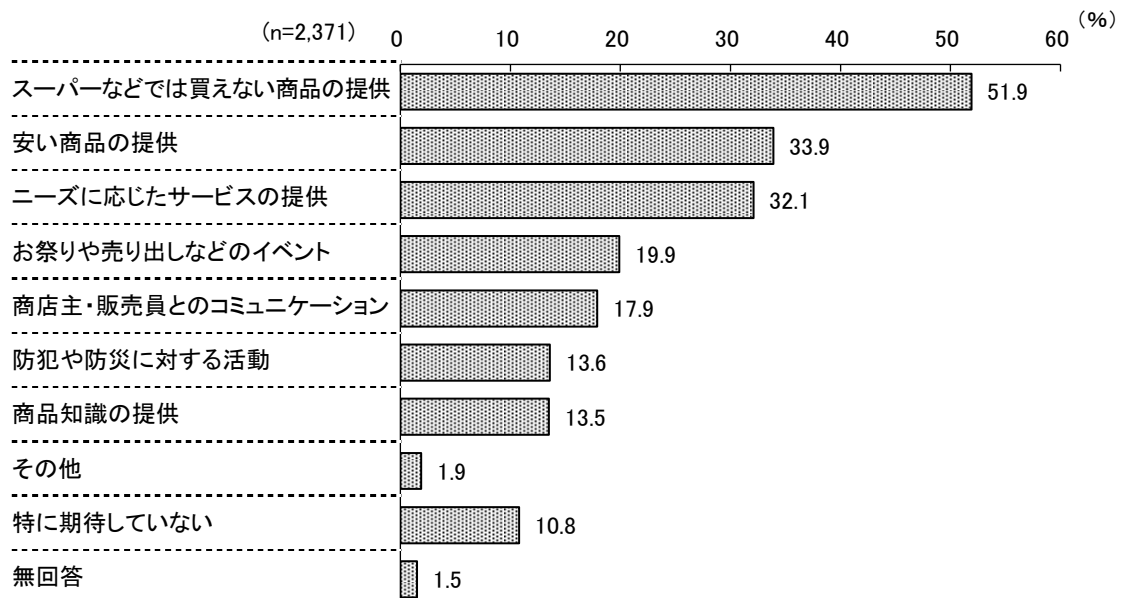
プレミアム付区内共通商品券の認知度・購入経験を聞いたところ、「知っているが、購入したことはない」が51.9%で最も高く、「購入したことがある」(17.8%)と合わせた《知っている》は69.6%となっています。



## 22. 商店街

### (1) 区内の商店街に期待すること（複数回答）

区内の商店街に期待することについて聞いたところ、「スーパーなどでは買えない商品の提供」が51.9%で最も高く、以下、「安い商品の提供」、「ニーズに応じたサービスの提供」などと続いています。

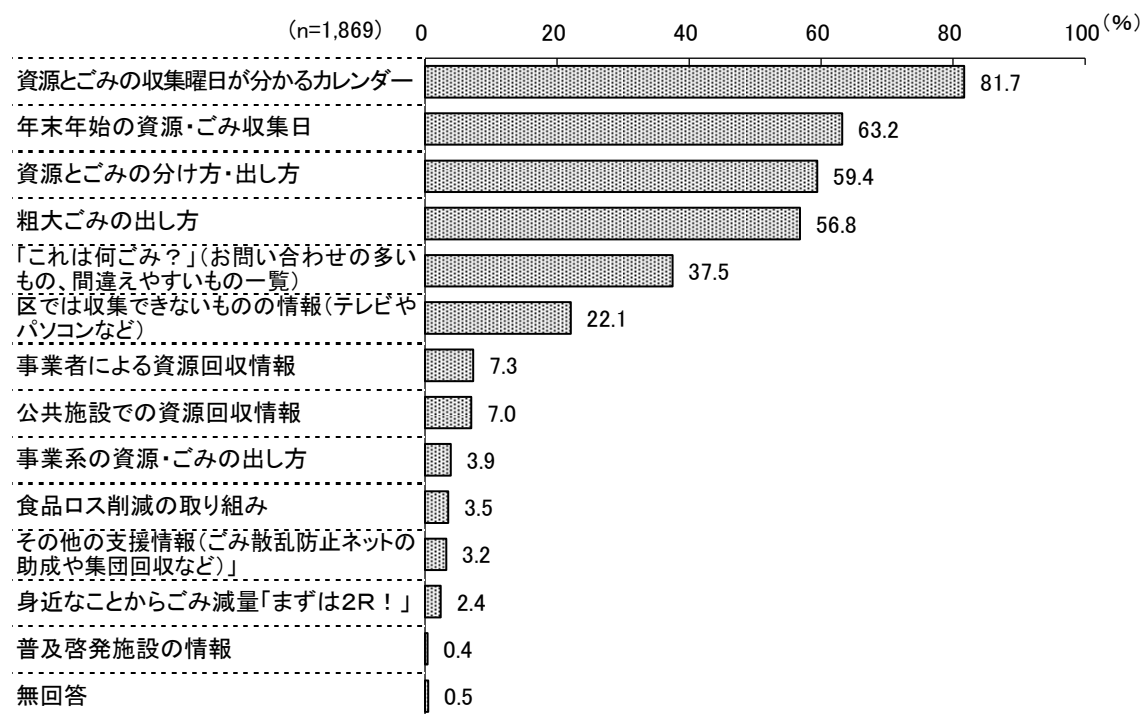




## 2.3. 資源・ごみの収集カレンダー

### (1) 「資源・ごみの収集カレンダー」の役立つ情報（複数回答）

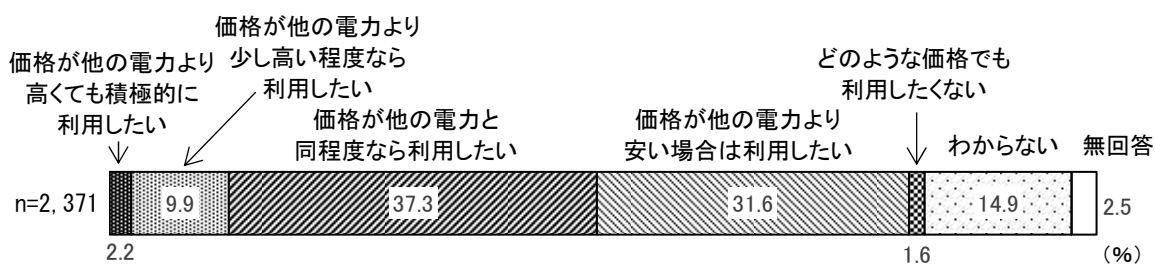
「資源・ごみの収集カレンダー」を活用しているまたは保管していると答えた方に、「資源・ごみの収集カレンダー」の役立つ情報について聞いたところ、「資源とごみの収集曜日が分かるカレンダー」が81.7%で最も高く、以下、「年末年始の資源・ごみ収集日」、「資源とごみの分け方・出し方」、「粗大ごみの出し方」などと続いています。



## 2.4. 再生可能エネルギー電力

### (1) 再生可能エネルギーの電力を選ぶ際の価格面の条件

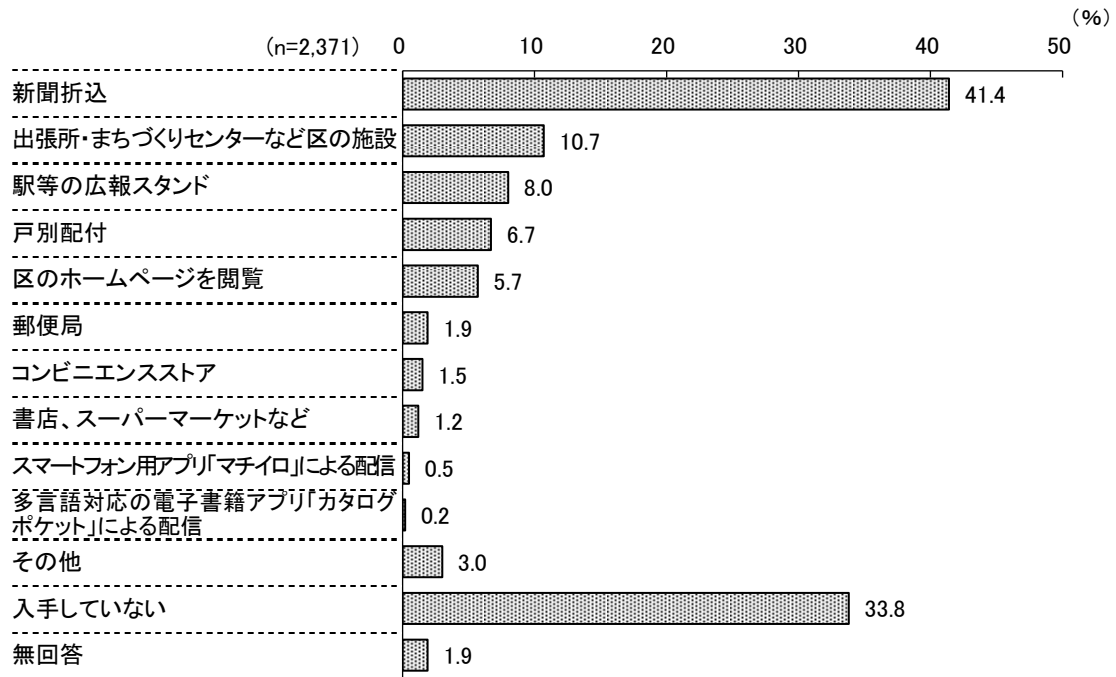
再生可能エネルギーの電力を選ぶ際の価格面の条件について聞いたところ、「価格が他の電力と同程度なら利用したい」が37.3%で最も高く、次いで、「価格が他の電力より安い場合は利用したい」が31.6%となっています。



## 25. 広報紙

### (1) 区のおしらせ「せたがや」入手経路（複数回答）

区のおしらせ「せたがや」入手経路について聞いたところ、「新聞折込」が41.4%で最も高くなっています。「入手していない」は33.8%となっています。



### 世田谷区民意識調査2020（概要版）

令和2年9月発行（広報印刷物登録番号 No. 1872）

発行 世田谷区政策経営部広報広聴課

東京都世田谷区世田谷4-21-27

電話：03-5432-2014

ファクシミリ：03-5432-3001

実施 株式会社アダムコミュニケーション

東京都杉並区上高井戸1-8-17 ブライトコアビル7新館6階

電話：03-6847-5757（代表）

ファクシミリ：03-6847-5756

再生紙を使用しています